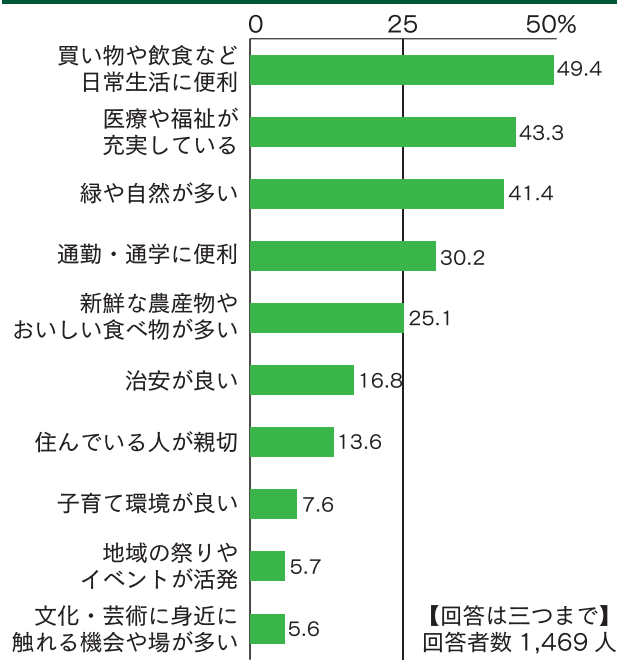


平成 29 年度市民意識調査結果

安全安心な暮らしに高いニーズ

久留米市は、市民の皆さんの市政に関する意向や意識を把握するため、毎年市民意識調査を行っています。平成 29 年度は、市への愛着度や住みやすさの他、安全安心のまちづくりなどをテーマに調査しました。

住みやすいと思う理由（10位まで）



「住みやすい」が5年連続8割超
久留米を住みやすいと感じている人は、83.3%で、5年連続で8割を超えました。住みやすいと思う理由は、「買い物や飲食など日常生活に便利」や「医療や福祉が充実している」、「緑や自然が多い」が毎年上位に挙がっています。住み続けたいと思う人は72.2%で、8年連続で7割を超えています。

地域と行政の協働で暮らしの不安を解消
26年度の調査時と比べると、犯罪への不安感が減る一方で、けがや事故、災害への不安感が増加。熊本地震や九州北部豪雨の影響が考えられます。安全安心のまちづくりを、市と地域が協力して進

調査結果は、今後の市の取り組みの基礎データとして活用します。
調査をまとめた報告書は、本庁舎の行政資料コーナーや各総合支所地域振興

人権意識は若いほど高い傾向
人権問題の解決に向けて、自分の人権問題に対する感覚を高めたいと思う人は55.2%。若い世代ほど高い傾向にあります。「障害がある人が地域で暮らすためには、みんなが支え合うべきだ」と思う人は92.5%でした。一方で、「障害者差別解消法を知っているか」は、66%が知らないと回答。より一層、障害への理解を深めていく取り組みが求められます。

平成 29 年度調査の概要

市内に住んでいる18歳以上の2,000人を無作為に抽出し、6月から7月にかけて実施。1,765人から回答を得て、回収率は88.3%でした。

結果をわかりやすくまとめた概要版もあります



南西側から見た久留米アリーナ

九州最大規模の複合体育施設が完成 久留米アリーナ 6月に開館

久留米市は福岡県と共同で、県南地域の新たなスポーツ振興の拠点となる「久留米アリーナ」を整備。6月にオープンします。

30000の観覧席

久留米アリーナは、築40年以上経過した、市武道場・弓道場と県立体育館を一体化して建設。大きな大会から普段の練習まで、誰でも利用できる複合体育施設です。平成27年11月に工事を開始し、今年2月に完成。工事費は86億4000万円、県が3分の2、市が3分の1を負担しました。鉄筋コンクリート造2階建てで、延べ床面積は約1万8800㎡。1階には30000の観覧席があり、バスケットコートが3面取れるメインアリーナや1面分のサブアリーナを設けています。その他、畳敷きと板張

りの武道場がそれぞれ4面分あります。2階には、近的・遠的ができる弓道場やレーニング室があります。**申し込みは5月から**
利用申し込みは、施設内の事務所で5月1日(火)から受け付けます。利用料金の一例は、下表の通りです。同施設の指定管理者「ふくおかスポーツライフ創造パートナーズ(☎0942・39・7371、FAX0942・39・6271)」のホームページで4月下旬までに公開予定です。
☎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX0942・38・2259)

久留米アリーナ 各施設の利用料金一覧 (一部)

■体育館 (入場料を徴収しないアマチュアスポーツで全面利用する場合)

時間	9時から12時まで	12時30分から14時30分まで	15時から17時まで	17時30分から19時30分まで	20時から21時まで	
						平日
メインアリーナ	平日	6,280円	4,180円	4,180円	5,230円	2,610円
	土・日・休日	7,530円	5,020円	5,020円	6,270円	3,130円
サブアリーナ	平日	1,910円	1,270円	1,270円	1,590円	790円
	土・日・休日	2,290円	1,530円	1,530円	1,910円	950円

※入場料を徴収する場合やアマチュアスポーツ以外に利用する場合は、割増料金になります
※全面の他、1/2面や1/3面など部分利用もできます

■武道場 (入場料を徴収しない場合)

時間	2時間ごと
全面使用	3,200円
半面使用	1,600円
4分の1使用	800円
個人利用	200円

※入場料を徴収する場合は、割増料金になります

■弓道場

時間	2時間ごと
全面使用	1,500円
主道場	1,200円
遠的練習場	300円
個人利用	200円

■トレーニング室

時間	2時間ごと
児童生徒	200円
一般	380円

※1カ月定期券や回数券もあります

※詳しくは、問い合わせ先に確認してください